

I 事業報告

I 令和3年度 事業報告

1 主要な事業内容に関する事項

No.	項 目	事 業 内 容
1	軌道事業実施に向けた事業	(1) 開業に向けた組織体制の構築に係る事業 ア 運転士の養成（軌道事業者への出向） 令和3年 4月 広島電鉄株式会社（1名） 福井鉄道株式会社（1名） 富山地方鉄道株式会社（5名） 7月 岡山電気軌道株式会社（1名） 11月 豊橋鉄道株式会社（1名） 12月 京福電気鉄道株式会社（3名） イ 社員の採用 令和3年 4月 運輸企画部長（1名） 技術職（車両）（1名） 技術職（保線）（1名） 7月 技術職（保線）（1名） 令和4年 1月 技術職（電気）（1名） ウ その他 ・ 富山地方鉄道株式会社での技術研修（車両、保線/11日間） ・ 福井鉄道株式会社での技術研修（車両、保線、電気/8日間） ・ 広島電鉄株式会社での技術研修（電気/4日間） ・ 車両納入後の維持管理に向けた新潟トランス株式会社との打ち合わせ 【「全国路面軌道連絡協議会」への参画】 ・ 第39回 定時総会 ・ 運転・車両部会 ・ 土木・電気部会 ※ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により全て書面開催 【その他】 ・ 「LRT車両等維持管理業務」受託（宇都宮市より） ・ 「LRT車両の見学会等における車両機器操作等支援業務」受託（宇都宮市より） (2) 運賃收受方式の検討 ・ 「t o t r a 運営協議会」への参画 ・ 運賃箱や販売窓口端末など、運賃収受に係る機器について検討 (3) 運行開始に向けた法定手続きの取組 運賃認可、運転速度及び度数認可取得に向けた関係機関との協議・調整 (4) LRTの利用促進策の検討 ・ 企業等と意見交換の実施 ・ 通勤・通学定期券等の各種運賃割引等について検討

	(5) 企業価値の向上に向けた取組 【C Iの推進】 ・ 制服デザイン、仕様を決定し、製作に着手 ・ 中期経営計画の検討 【L R Tデザイン部会への参画】 ・ 第19回（令和3年5月）※書面開催 報告 L R T車両・各種施設等のデザインについて (6) スマートシティ実現に向けた取組 ・ Uスマート推進協議会への参画（2019年7月～） ・ 先端技術を用いた、L R Tの安全性・安定性の更なる向上に向けたワーキンググループの募集、意見交換 【その他】 【「芳賀・宇都宮基幹公共交通検討委員会」への参画】 《検討委員会》 ・ 第29回（令和3年6月）※書面開催 報告 L R Tの整備等に係る取組状況について 整備効果及び需要の変化の把握について ・ 第30回（令和3年11月）※書面開催 報告 「L R T整備効果検討部会」の設置について L R Tの整備により期待される効果の項目について ・ 第31回（令和3年12月） 議題 L R Tの整備効果項目の整理について L R Tの整備効果の評価手法について ・ 第32回（令和4年2月）※書面開催 議題 「都心部まちづくりビジョン」の策定について ・ 第33回（令和4年3月）※書面開催 議題 L R Tの整備効果の評価について その他 公共交通利用促進運動 「MOVE NEXT UTSUNOMIYA」について 《車両部会》 ・ 第12回（令和3年4月）※新潟トランス株式会社にて開催 内容 L R T車両製造状況について 《交通結節点等基盤整備部会》 ・ 第10回（令和4年3月）※書面開催 報告 （仮称）芳賀町工業団地トランジットセンターの 検討状況について 《L R Tまちづくり部会》 ・ 第8回（令和4年1月） 議題 「都心部まちづくりビジョン」の策定について 【「芳賀・宇都宮L R T停留場名称検討委員会」への参画】 ・ 第4回（令和3年4月） 報告 住民参加の取組結果について 議題 名称候補の選定について 名称候補の提案について
--	---

2	普及・啓発事業	(1) 効果的な広報活動の検討・実施 【メディア出演・講演など】 ・ Twitterアカウントの開設（令和3年4月） ※ フォロワー1万6千人 ・ 「とよはし市電を愛する会」創立30周年記念講演（令和3年11月） ・ NHK「おはよう日本」出演（令和4年1月） ほか (2) 各種グッズの作成・効果的なPRの検討 車両デザインや事業シンボルマークを活用したグッズ製作、販売 【販売商品】 ・ クリアファイル（3種類） ・ トートバッグ（3種類） ・ キーホルダー（6種類） ほか8品目13種類 【販売場所】 ・ 宇都宮市職員生活協同組合(宇都宮市) ・ 道の駅うつのみやろまんちっく村(宇都宮市) ・ ベルテラシェ大谷(宇都宮市) ・ NewDays 宇都宮中央(宇都宮市) ・ 道の駅はが、芳賀温泉ロマンの湯(芳賀町) ・ 栃木県職員生活協同組合(県内各店舗) ・ 書泉グランデ、書泉ブックタワー(東京都) ・ とちまるアンテナショップ(東京都/栃木県アンテナショップ) ・ 宇都宮ライトレールオンラインショップ (3) 交通政策とまちづくりに関する視察調査等の実施 【視察等の受入・実施】 ・ 車両お披露目式への参画（令和3年5月） ・ 取締役、株主向け車両内覧会（令和3年6月） ・ 日本路面電車同好会（令和3年12月） ほか
---	---------	---

2 株式及び株主に関する事項

(1) 株式の状況 (令和4年3月31日現在)

株式数	発行可能株式総数	150,000株
	発行済株式総数	100,000株
株主数	9名	

※ 令和3年5月に資本金を増資(4億9千万円→10億円)

(2) 株主 (令和4年3月31日現在)

株主人の住所、氏名		引受株式数	引受総額
1	栃木県宇都宮市旭一丁目1番5号 宇都宮市	40,800株	4億800万円
2	栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井 1020番地 芳賀町	10,200株	1億200万円
3	栃木県宇都宮市中央三丁目1番4号 宇都宮商工会議所	1,000株	1,000万円
4	栃木県宇都宮市弥生1丁目11番9号 日本オービス株式会社内 とちぎライトレール支援持株会	22,800株	2億2,800万円
5	栃木県芳賀郡芳賀町祖母井南一丁目 3番地1 芳賀町商工会	200株	200万円
6	栃木県宇都宮市築瀬4丁目25番5号 関東自動車株式会社	11,000株	1億1,000万円
7	東京都墨田区押上一丁目1番2号 東武鉄道株式会社	4,000株	4,000万円
8	栃木県宇都宮市桜四丁目1番25号 株式会社足利銀行	5,000株	5,000万円
9	栃木県宇都宮市西二丁目1番18号 株式会社栃木銀行	5,000株	5,000万円
合 計		100,000株	10億円

3 取締役会に関する事項

当期中に開催された取締役会は6回でそれぞれ次の議案が議決され、また、主要な事業を報告しました。

回	開催日	議案等
1	令和3年4月16日	募集株式割当ての件
2	令和3年5月28日	- 令和2年度決算書類等承認の件 - 令和3年度事業計画（案）の件 - 令和3年度予算（案）の件 - 取締役の選任の件 - 監査役の選任の件 - 令和3年度 第1回 定時株主総会（第6回定時株主総会）の招集の件
3	令和3年5月28日	- 代表取締役の選任の件 - 役付取締役の選任の件 - 取締役社長に事故あるときの取締役の代行順位の決定の件 - 会社役員賠償責任保険の加入の件
4	令和3年10月29日 （書面開催）	- 中期経営計画の策定について - 大会社化に伴う会計監査人による監査の実施に向けた取組について - 運転士養成に係る出向者の状況について - 上期のグッズ売上について
5	令和4年2月28日 （書面開催）	- 第7期中間監査について - 制服製作の取組について - 著作物等を活用した商品監修の開始について
6	令和4年3月30日 （書面開催）	- 令和4年度の組織体制について - 第一次中期経営計画の策定状況について

4 株主総会に関する事項

当期中に開催された株主総会は、臨時株主総会が1回、定時株主総会が1回でそれぞれ次の議案が議決されました。

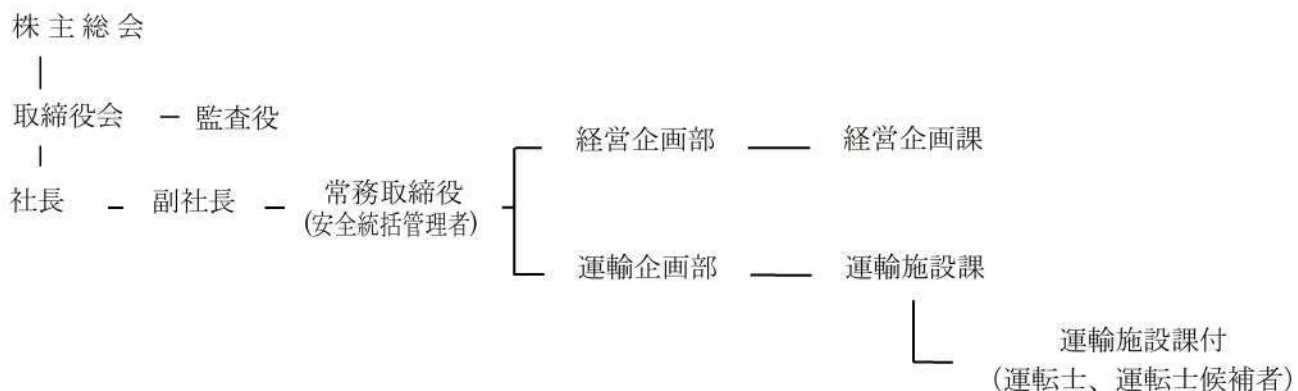
回	開催日	議案
1	令和3年4月16日 （臨時株主総会）	- 増資の件 - 増資に係る株式の募集の件
2	令和3年5月28日 （定時株主総会）	- 令和2年度決算書類等承認の件 - 令和3年度事業計画（案）の件 - 令和3年度予算（案）の件 - 取締役の選任の件 - 監査役の選任の件

5 役員に関する事項（令和4年3月31日現在）

	役 職	氏 名	重要な兼職の状況等
1	代表取締役社長	高井 徹	元宇都宮市 副市長
2	取締役副社長	古谷 一良	芳賀町 副町長
3	常務取締役	中尾 正俊	元広島電鉄株式会社 常務取締役
4	取締役	高橋 功	宇都宮市 建設部長
5	取締役	丹羽 章泰	宇都宮商工会議所 専務理事
6	取締役	中津 正修	とちぎライトレール支援持株会 業務執行組合員 日本オービス株式会社 取締役相談役
7	取締役	田川 治道	芳賀町商工会 会長
8	取締役	吉田 元	関東自動車株式会社 代表取締役社長
1	監査役	新村 健司	株式会社足利銀行 地域振興部長
2	監査役	市田 治雄	株式会社栃木銀行 法人営業部 地域創生室長

6 組織に関する事項（令和4年3月31日現在）

【組織体制図】



Ⅱ 決 算 書

決 算 報 告 書

(第 7 期)

自 令和 3 年 4 月 1 日
至 令和 4 年 3 月 31 日

宇都宮ライトレール 株式会社

栃木県宇都宮市中央一丁目 1 番 1 号
宇都宮アクシスビル 406 号室

貸借対照表

宇都宮ライトレール 株式会社

令和 4年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 321,679,822】	【流 動 負 債】	【 29,387,737】
現 金	50,040	買 掛 金	370,865
預 金	291,597,842	未 払 費 用	9,189,262
売 掛 金	21,715,436	未 払 法 人 税 等	4,394,200
商 品	1,559,758	預 り 金	1,285,810
前 払 費 用	2,064,922	賞 与 引 当 金	14,147,600
未 収 入 金	4,691,824	負 債 合 計	29,387,737
【固 定 資 産】	【 7,056,957】	純 資 産 の 部	
(有 形 固 定 資 産)	(2,211,106)		
工 具 器 具 備 品	2,211,106	【株 主 資 本】	【 299,349,042】
(無 形 固 定 資 産)	(3,010,386)	資 本 金	1,000,000,000
ソ フ ト ウ エ ア	944,867	(利 益 剰 余 金)	(Δ700,650,958)
商 標 権	2,065,519	そ の 他 利 益 剰 余 金	Δ700,650,958
(投資その他の資産)	(1,835,465)	繰 越 利 益 剰 余 金	Δ700,650,958
差 入 保 証 金	10,000	純 資 産 合 計	299,349,042
敷 金	1,676,425	負 債 ・ 純 資 産 合 計	328,736,779
長 期 前 払 費 用	149,040		
資 産 合 計	328,736,779		

損益計算書

宇都宮ライトレール 株式会社

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

単位：円

科	目	金	額
【売 上 高】			
業 務 受 託 売 上 高		22,518,058	
商 品 売 上 高		1,856,518	
広 告 売 上 高		360,000	24,734,576
【売 上 原 価】			
仕 入 高		2,818,537	
* * 合 計 * *		2,818,537	
期 末 棚 卸 高		△1,559,758	1,258,779
	売 上 総 利 益 金 額		23,475,797
【販売費及び一般管理費】			367,128,559
	営 業 損 失 金 額		△343,652,762
【営 業 外 収 益】			
受 取 利 息		2,628	
雑 収 入		1,742,426	1,745,054
	経 常 損 失 金 額		△341,907,708
	税引前当期純損失金額		△341,907,708
	法人税、住民税及び事業税		619,100
	当 期 純 損 失 金 額		△342,526,808

販売費及び一般管理費

宇都宮ライトレール 株式会社

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

単位：円

科	目	金	額
役 員 報 酬		15,360,000	
給 与 手 当		182,703,748	
賞 与		23,767,367	
賞与引当金繰入額		14,147,600	
出向者給与負担金受入		△22,834,035	
法 定 福 利 費		32,344,649	
福 利 厚 生 費		2,447,011	
旅 費 交 通 費		9,419,525	
通 信 費		1,287,452	
交 際 費		69,068	
会 議 費		161,393	
減 価 償 却 費		673,045	
賃 借 料		4,311,135	
地 代 家 賃		26,509,259	
保 険 料		886,120	
修 繕 費		686,026	
水 道 光 熱 費		1,169,238	
燃 料 費		90,506	
消 耗 品 費		6,928,877	
租 税 公 課		8,719,110	
事 務 用 品 費		1,258,184	
広 告 宣 伝 費		316,850	
支 払 手 数 料		7,676,319	
諸 会 費		35,704	
新 聞 図 書 費		109,962	
印 刷 製 本 費		219,887	
研 修 費		46,280,884	
支 払 報 酬 料		2,378,860	
雑 費		4,815	
	合 計		367,128,559

株主資本等変動計算書

宇都宮ライトレール 株式会社

自 令和 3年 4月 1日
至 令和 4年 3月31日

単位：円

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		その他利益剰余金	利益剰余金合計			
			繰越利益剰余金			
当期首残高	490,000,000	△358,124,150	△358,124,150	131,875,850	131,875,850	
当期変動額						
新株の発行	510,000,000			510,000,000	510,000,000	
当期純損失		△342,526,808	△342,526,808	△342,526,808	△342,526,808	
当期変動額合計	510,000,000	△342,526,808	△342,526,808	167,473,192	167,473,192	
当期末残高	1,000,000,000	△700,650,958	△700,650,958	299,349,042	299,349,042	

個別注記表

宇都宮ライトレール 株式会社

自 令和 3年 4月 1日

至 令和 4年 3月31日

重要な会計方針に係る事項に関する注記

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定しています。）

固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産・・・定率法

(2) 無形固定資産・・・定額法

(3) 長期前払費用・・・均等償却

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率法により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、将来の賞与支給見込額のうち、当会計年度に負担すべき額を計上しております。

貸借対照表等に関する注記

減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額	476,804円
----------------	----------

株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

前期末株式数（発行済普通株式）	49,000株
当期増加株式数（発行済普通株式）	51,000株
当期減少株式数（発行済普通株式）	0株
当期末株式数（発行済普通株式）	100,000株

(注)

発行済普通株式 51,000株の増加は、新株の発行による増加です。

一株当たり情報に関する注記

一株当たりの情報

一株当たりの純資産額	2,993.49円
一株当たりの当期純利益又は当期純損失	△3,425.26円